サイエンスアゴラ2025会場に

国際科学オリンピック日本代表生徒が集結！ 一般参加者とワークショップを通して交流

2025年10月25日、サイエンスアゴラ2025における1階センターステージプログラムの一つとして、国際科学オリンピックイベント「オリンピアンが語る！科学オリンピックの世界」が開催されました。
7教科・科目の国内および国際大会参加報告と、事前申し込みにより決定した一般参加者と日本代表生徒たちによるワークショップの二部構成で行われ、当日は会場を訪れた多くの家族連れや科学好きたちで賑わいました。

7教科の日本代表21名、世界での挑戦をふり返る。

◀ 国内および国際大会の様子を紹介する日本代表生徒たち

第一部の参加報告では、2025年度日本代表生徒のべ21名が登壇。教科・科目ごとに、自作したプレゼン資料を使って日本代表になるまでの経緯や国際大会での思い出、科学オリンピックに参加してよかったことなどについて語りました。開催地になぞらえたユニークな出題や開催地の文化・歴史に触れたエクスカーション、国内外から集まった同世代の選手たちとの交流の思い出など、貴重な話の詳細はダイジェストムービーとしてYouTubeチャンネルにて公開していますので、ぜひご覧ください。

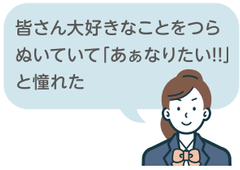
https://www.youtube.com/watch?v=gRhBZoYzB9Y

当日参加した2025年オリンピアン、OB、OG、司会者で記念の一枚 ▼

「オリンピアンも僕らと同じ！？」インタビューで分かった彼らの素顔

第二部の「もっと知りたい！科学オリンピアンの秘密」では、国際科学オリンピック親善大使・桝太一氏の進行のもと、2025年日本代表生徒に加えて、科学オリンピックOBOG やー般参加者のべ49名による交流型ワークショップを実施しました。参加者は7つのチームに分かれて、各教科・科目の日本代表生徒に「オリンピアンの秘密」をテーマに科学以外の趣味や将来の夢などについてインタビューしました。日本代表生徒たちのリアルな体験談やアドバイスは多くの参加者の興味・関心を集め、一般参加者からは「憧れの日本代表生徒も自分と同じゲームが好きだと分かってうれしかった」「とても楽しかった。私も科学オリンピックに挑戦したいと思った」「個性豊かなオリンピアンと近くで対話でき、とても贅沢な時間だった」などの感想が多く挙がりました。

一般参加者からの質問に応える日本代表生徒 ▲



未来へつなぐエール：自分の「好き」という気持ちを大切に

最後に、桝太一氏より「第一部の参加報告では、オリンピアンの活躍を通してその実力のすごさをあらためて実感されたと思います。一方で、実際に彼らにインタビューしてみると、意外な一面や人間らしい魅力も数多く感じられ、最後はぐっと距離が近づいたのではないでしょうか。オリンピアンをはじめ科学に携わる皆さんの人柄が、もっと身近に社会の中で広く知られていってほしいと感じています。また、オリンピアンだけでなく、その活動を支える皆さんも、自分の『好き』という気持ちを大切にしてほしいと思います。オリンピアンの皆さんには、さらに周囲から尊敬され、後輩世代から『自分もあんなふうになりたい』と思われる存在へと成長していってくれたらうれしいです。この科学オリンピックの精神が、これからも脈々と受け継がれていくことを願っています」とエールが送られ、盛況のうちにイベントは締めくくられました。

▲ インタビューで明らかになったオリンピアンの秘密を発表

2025年度の国際大会日本代表生徒の成績

大会名	第66回 国際 数学オリンピック	第57回 国際 化学オリンピック	第36回 国際 生物学オリンピック	第55回 国際 物理オリンピック	第37回 国際 情報オリンピック	第18回 国際 地学オリンピック	第21回 国際 地理オリンピック
開催地	オーストラリア/サンシャインコースト	アラブ首長国連邦/ドバイ	フィリピン/ケソン	フランス/パレゾー	ボリビア/スクレ	中国／済寧	タイ／バンコク
代表人数	6	4	4	5	4	4	4
成績	金メダル3名 銀メダル2名 銅メダル1名	金メダル1名 銀メダル3名	銀メダル4名	金メダル3名 銀メダル2名	金メダル1名 銀メダル3名	銀メダル4名	銀メダル1名
参加国・地域数	110	90	79	91	84	28	47